

News Release

2022年1月26日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行 株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、生産活動が一部で持ち直し、雇用情勢が横ばいとなっている。一方、消費関連、観光関連は持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある。また畜産関連はやや弱含み、投資関連は一部で弱含んでいる。オミクロン株の感染急拡大で全体として急速に弱まりつつある。

生産活動は、10月の鉱工業生産指数が8か月ぶりに前年を下回ったものの依然高い水準にある。電子部品関連は、スマホや5G関連が好調に推移している。食品関連では、畜産がやや弱含んでいる。個人消費関連は持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある。投資関連では、新設住宅着工戸数、民間建築工事費予定額は前年を上回ったものの、公共工事請負金額は前年を下回った。12月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたことなどから4か月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。ただ足元では急速に弱まりつつある。

【生産活動】… 一部で持ち直し

電子部品関連は、半導体需要が高まり、スマホや5G関連が好調に推移している。 11月の焼酎生産は5か月ぶりに前年を下回り、出荷量は5か月ぶりに前年を上回った。

11月のかつお節生産は、3か月連続で前年を下回った。

12月の生コン生産(出荷量)は、公共工事向けが3か月ぶりに前年を上回り、民間工事向けも2か月連続で前年を上回り、全体では9.3%増と2か月連続で前年を上回った。

12月の**紙パルプ**生産は、6か月連続で前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を大きく上回った。



【畜産関連】… やや弱含み

12月の子牛の出荷頭数、価格ともに前年を下回った。12月の**肉用牛**(和牛)の枝肉価格は去勢A4は3か月連続で前年を下回り、A3は3か月ぶりに前年をやや上回った。11月の枝肉生産量は7か月ぶりに前年を上回った。

12月の豚肉相場は前年を上回った。11月の枝肉生産量は前年を上回った。

12月の**ブロイラー**相場は、もも肉は前年を下回り、むね肉は前年を上回った。11月の処理羽数は前年を上回った。

12月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】… 持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある

11月の**百貨店・スーパー販売**は、衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では 2 か月連続で前年を上回った。11月の**専門量販店販売額**は、家電大型専門店が前年を 下回ったものの、ドラッグストア、コンビニエンスストアはほぼ前年並みだった。 ただ、足元ではオミクロン株の感染急拡大で客数、売り上げの減少傾向が見られ

ただ、足元ではオミクロン株の感染急拡大で客数、売り上げの減少傾向が見られる。

12 月の乗用車新車販売台数は、半導体不足や部品供給減少などの影響により、4 か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は 11.9%減、小型車が 17.7% 減となった。12 月の軽自動車は 7 か月連続で前年を下回った。

【観光関連】 … 持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある

12月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたことなどから 4 か月ぶりに前年を上回った。関西からの入り込みが減少したものの、九州からの入り込みや個人、団体客がともに増加した。ただ足元ではオミクロン株の感染急拡大の影響が表れている。鹿児島地区^注は、九州からの入り込みや個人、団体客がともに増加し、2 か月連続で前年を上回った。霧島地区は、九州からの入り込みや個人、団体客がともに増加し、2 か月連続で前年を上回った。指宿地区は、九州からの入り込みや個人客が増加したものの、関西、関東からの入り込みや団体客が減少し、4 か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は団体客が増加したものの、個人客が減少し、4か月連続で前年を下回った。

12月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

注 鹿児島地区は新型コロナ療養施設を除く

【投資関連】… 一部で弱含み

12月の公共工事は、件数、請負金額共に前年を下回った。11月の民間建築工事着工 は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を上回った。11月の新設住宅着工戸 数は持家、貸家、分譲がいずれも前年を上回り、全体では5か月連続で前年を上回った。 新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を上回り、47.5%増となった。

11月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月連続で前年を上回った。

【貿易関連】…輸出額、輸入額ともに前年を上回った

11 月の輸出額は、ゴムタイヤおよびチューブが前年を下回ったものの、食料品および動物、木材、再輸出品が前年を上回り、全体では 256.9%増と 2 か月ぶりに前年を上回った。輸入額は、原油および粗油、穀物および同調製品が前年を上回り、全体で 108.7% 増と 8 か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】… 横ばい

11月の有効求人倍率は前月を 0.01ポイント下回る 1.30倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

10月の県内金融機関の貸出金残高は前年を1.3%上回った。

【企業倒産】・・・ 倒産件数は前年を上回った

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が4件で前年同月(1件)を上回った。また負債総額は2億61百万円で前年同月(4億円)を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所 (Tm 099-225-7491)